

第 57 回 IRIDeS 金曜フォーラムを開催しました (2018/9/28)

テーマ：東北大学災害科学国際研究所からの情報発信

URL：<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>

平成 30 年 9 月 28 日(金)に東北大学災害科学国際研究所棟 1 階 多目的ホールにおいて、「第 57 回 IRIDeS 金曜フォーラム」を開催しました。IRIDeS 金曜フォーラムとは、当研究所で行われている研究・活動の情報を所内のみならず学内外・一般の方々と広く共有し、研究の連携・融合を図ることを目的に、定期的な発表・討論の場として開催しているものです。本フォーラムでは、主に研究所の教員・スタッフから、各部門・分野での国際的・学際的な研究テーマについて話題提供を行います。

第 57 回は『ティータイムディスカッション～学際的な災害研究の課題と展望～』をテーマとして、いつもとは形式を変えてドリンクを飲みながら聴講する形で開催しました。以下 3 名から同時に話題提供をいただき、参加者は興味のある発表者の前で聴講しました。当日は 35 名ほどの参加をいただき、各ブースでは多面的な視点から討論が展開されていました。

当日の発表題目は以下の通りです。

1. 「南海トラフ地震災害の対応をみんなで考えるー西日本豪雨災害のふりかえりを受けてー」
佐藤 翔輔 准教授 (情報管理・社会連携部門災害アーカイブ研究分野)
・南海トラフ勉強会で得られたもの (福島洋 准教授、災害理学研究部門)
・西日本豪雨での緊急調査WGとしてのふりかえり (森口周二 准教授、地域・都市再生研究部門)
・東日本大震災での他大学による対応の事例 (佐藤翔輔 准教授)
2. 「北海道南西沖地震から25年、奥尻島の復興プロセスと島の現在」
定池祐季 助教 (情報管理・社会連携部門災害復興実践学分野)
3. 「広域災害救急医療情報システム (EMIS) について」
佐々木宏之 助教 (災害医学研究部門災害医療国際協力学分野)

司会・進行：稲葉 洋平 (災害放射線医学分野)、マス エリック (広域被害把握研究分野)

次回第 58 回は、2018 年 10 月 26 日 (金) 16:30～ 東北大学 災害科学国際研究所棟 1 階 会議・セミナー室にて『若手研究者が見据える災害科学研究』をテーマに開催いたします。詳しくは、HP をご覧ください。(<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>)



佐々木宏之助教



定池祐季助教



佐藤翔輔准教授



会場の様子



森口周二准教授



福島洋准教授



会場の様子

文責：稲葉洋平 (災害医学研究部門)

写真：鈴木通江 (広報室)